



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ROTOBO

2025年(令和7年)7月5日号 No.1995

目次

■ 2024年の中口貿易の総括と展望	1
■ 統計速報	15
2025年1～4月のロシアの貿易／15	
■ エトセラ	16
カザフスタン起業家ラウンドテーブル開催のご案内／16	
■ トピックス	16
加豪、ロシアに追加制裁／16	
東京で日本・タジキスタン政府間委員会第3回会合／16	
EU、対ロ追加制裁文書を採択／17	

2024年の中口貿易の総括と展望

(一社)ROTOBO ロシアNIS経済研究所
部長 齋藤 大輔

はじめに

昨年、ロシアは中国との間でどのような貿易を行ってきたのか。ウクライナ侵攻の長期化と米欧との対立激化の中で、経済関係はどのように変わったのか。2024年の中国とロシアの貿易を振り返るとともに、今後を展望してみたい。

1. 高成長から安定成長へ

中国税関が発表した貿易統計によると、昨年1年間のロシアと中国の貿易額は2,449億1,512万ドルとなった。これは、前年を2.0%上回り、4年連続で過去最大を更新した。伸び率は、西側諸国による対ロ制裁強化と中国への制裁遵守圧力、資源価格の低迷、さらには中国の景気低迷の影響もあり、過去5年間で最も緩やかな伸びとなった。ロシアの景気後退やトランプ政権の高関税政策、米中対立の激化の影響も加わり、先行きへの不透明感が強まっている。米欧との対立が激しさを増す中、増加を続けてきた中口貿易は、伸びを維持できるかの正念場を迎えている。

米欧との対立を背景とした中口の連携強化は、2024年も際立った。1月にミシュスチン首相が中国を訪れた後、5月にはプーチン大統領が中国を訪問。8月に李首相がロシアを訪れた後、10月には習国家主席がBRICS首脳会議に出席するため、ロシアを訪問した。両国は、首脳相互訪問で蜜